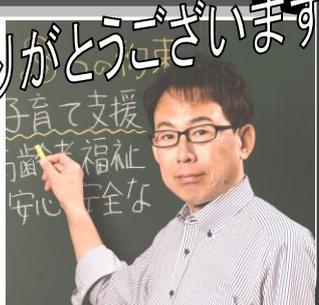


しんじ新聞

No. 547

2020年 5月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています



☆☆品川区イス 547☆☆

◇疫病退治⇒コロナ収束の妖怪◇

江戸時代、熊本の海に現れ「疫病が流行つたら私の写し絵を早々に人々に見せよ」と言っ
て海中に姿を消した妖怪がいます(!!)。行
ストは、調布市が水木プロダクションの協力で
コロナ対応のワークのWEB会議などで使用でき
るよう提供しています(調布市HPより)。この
妖怪の名前は?

- ①ぬらりひよん
 - ②海坊主
 - ③アマビエ
- ◎難易度☆☆
故水木しげるデザイン⇒



令和2年度 予算特別委員会 質疑(5)

私の質問(一部)

◇立会川防水板設置など

Q:①立会川防水板は、下流に昨年度予算で設置された。今年度予算では、どこに設置するか。②大井坂下公園(南大井6丁目)は、子どもたちのアイデアを活かし、インクルーシブ公園(=障害児も一緒に遊べる公園)にもする予定と聞く。喫煙所(苦情が多い)やボール遊びができる柵等もある、どのように設計するか。③大井消防団第1分団のポンプ置き場の確保を。

A:①高潮対策。国道15号から河口までの残っている部分(昨年度設置の反対側。写真!!)。◎予算額1,680万円
②子どもたちのアイデアやインクルーシブの考え方を活かす。キャッチボール場は貴重な遊び場。できる限り残したい。喫煙所は、大森駅周辺の受動喫煙対策を含め、総合的に判断したい。
③消防署等と連携して適切に管理する。



2年度設置

昨年度設置済

高橋しんじ事務所

品川区東大井4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#) 検索
☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

令和2年度予算案は、本会議(3/27)で可決しました。その予算審議の一部を543号からご報告しています。最終回は私の質問(一部)です。予算の概略は、537~541号をご参照下さい。

注 意味が変わらないように私が質問を要約等しています。Q:私の質問 A:区側の答弁
☆:私の考え ◎:2年度予算額

◇健康センター還元金について

Q:利用料金収入のうち指定管理者(運業者)から区への還元金の額は。貴重な収入源なので還元金の割合(2割)を増やすべき。

A:30年度は、約1,200万円。いろいろ動きを見ながら、検討したいが、当面はこのままでいく。◎健康センター運営委託費(品川・荏原)1億610万円
☆10年以上も変更しないのは、課題です。

◇都知事選挙の期日前投票所

Q:アトレ大井町(⇒)以外の商業施設でも実施を

A:アトレは、今回も実施予定。商業施設は、広さ等、なかなか合意が得られない。今は、他の商業施設は検討していない。◎執行費2億384万円

2018 区長選



高橋しんじプロフィール

平成31年4月6日、205,403票(1位)のご支持を頂き、現在4期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年初当選(2541票)、平成23年5232票(1位)。平成27年5551票(58票差で2位)。『議員力検定1級』合格☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない無所属

お母さん
ありがとう!





ちょっとした話ながわ

区政報告

No.547 2020年 5月



発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

Tel 03-5742-6864

- ☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
- ☆ご希望の方に『区政報告』をお届けいたします(送料は当方で負担します)。

◇品川みやげ認定品『こねり品川・スティックパイ』
(株)こねり(本社:東京都港区)は、“うなぎパイ”を

製造・販売する有限会社春華堂(本社:静岡県浜松市)から、新会社として2017年に誕生。同社は昨年度、区のPRに寄与する商
認定され、商品を通じて品川区の歴史や文化発信を行っています。販売:JR品川駅構内 イキート品川ウ入、阪急百貨店 大井食品館、



◇障害児者総合支援施設(南品川)

Q:開設して、半年たつが、障害福祉のサービス基盤が整備されていない。運営体制、運営能力に疑問を感じる。利用されている方の視点で支援が行われているか。①生活介護について。利用者が少ない。5階が全然利用されていない。②就労継続支援B型事業について。受け入れが振るわない。③短期入所(ショートステイ)について。利用希望は多いと思われるが、利用できない状況。④精神科クリニックについて。週1日の診察なので、受診者が少ない。素晴らしい施設のデイケアルームが全く利用されていない。⑤(指定管理の期限である)令和4年9/30を待たず、指定管理者(運営主体)を再検討すべき。



◇教育について

Q:①法改正により、学校地域コーディネーターの立場が非常勤職員から会計年度任用職員となった。勤務条件が変わり、人材確保が出来ているか。また、非常勤講師(=非常勤で授業をする教員)の確保は。②外国籍の保護者など、教員が日本語で意思疎通出来ない場合の対応は。③特別支援教室配属の教員は、小学校52名、中学校18名。そのうち初任者(=新規採用者)は何名か。特別支援教育の指導力をどう確保しているか。④学校施設長寿命化計画が令和元年度末に策定される。区民にわかりやすい形で公開を。



A:①これまでの柔軟な勤務が出来なくなるが、4月からの任用もできる見込み。制度変更で人材確保が困難という状況ではない。②区の翻訳ツールの貸し出し、通訳派遣等、学校からの要請に応じている。日常的な部分はあまり困っていないと思う。③初任者は、小学校8名、中学校は0名。通級指導学級の経験のある教員とペアを組み、専門性を高める工夫をしている。④専門的な分析・調査業務をコンサルティング会社に委託している。策定後、HP等で公開する。
☆②十分な支援を。④早急に公開を。



A:①職員体制が整わない。②最近、民間企業の雇用率がアップし、特別支援学校の卒業生が行くことが多い状況から。ただ、民間企業へ行った後、ちょっと難しい方の福祉的支援の受け皿のニーズがある。③運営法人間で、職員を派遣して、受け入れ体制を整備する。④医師の確保の問題で週1日。⑤次の体制について、現在検討している。

☆障害を持った方々が希望する支援を受けられないということが大きな問題です。指定管理者の運営能力が万全とはいえないです。まずは、現状の支援体制の改善。並行して、プロジェクトチームを設置し指定管理者の再検討を!!



クイズの答え:③「アマビエ」(半人半魚の妖怪。長髪、くちばし、うろこ、3本のヒレ。江戸時代の瓦版に掲載)。水木しげる氏は調布市名誉市民の漫画家。厚生労働省もアマビエでPR!(⇒一刻も早い新型コロナウイルス収束を!)



STOP!
感染拡大
— COVID-19 —

朝、駅前にいます!

◎『区政報告』をお配りしています。
◎議会等の事情で変更する場合があります。
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立川駅前
☆各 7:00-9:30頃

《その他の質問》○八潮の将来像検討。
○立会川・勝島地区のまちづくり。
○シルバー人材センターについて。
○ICT推進計画(情報化計画)について。他